

第1回十日町市社会教育・公民館活動のあり方検討委員会会議概要

開催日：令和元年10月7日（月）午後6時30分～

会 場：越後妻有文化ホール「段十ろう」（楽屋4）

出席委員

佐藤幸雄委員、村山正夫委員、岩田雅己委員、生越良彦委員、栢森俊樹委員、小島伸子委員、
佐藤達夫委員、佐藤美保子委員、長野京子委員、村山ひとみ委員、高橋幸夫委員

欠席委員

菺澤 篤委員

事務局出席者

蔵品教育長、富井文化スポーツ部長、鈴木生涯学習課長、樋口生涯学習課長補佐、村山社会教育係長、
水落下条公民館館長補佐、古澤吉田公民館副館長、吉楽中里公民館副館長、春日川西公民館副館長、
鈴木松代公民館副館長、大見松之山公民館副館長、根津川治公民館館長補佐

開会 午後6時30分

1 開会あいさつ 蔵品教育長

社会教育、公民館活動と言うと昭和24年に社会教育法ができて、10月24日には十日町公民館設置70周年記念式典を開催した。昭和30年代に旧十日町市の公民館活動が活発であった背景には、若者が多くいて勢いのある時代であった。その後、平成の時代においてバブル崩壊やリーマンショックということで経済がもの凄く停滞した。人口の減少も全国的にも5年くらい前から減少してきている。このような中で社会の科学技術の発展など、これからどんどん時代が変わってくる世の中である。このような時代の変化を捉えながら社会教育・公民館活動についても、この時代に合わせたやり方、この地域に合わせたやり方があるのではないかと思っている。令和にふさわしい公民館活動を皆様方の議論の中でご提言いただければ有難いと思っている。

2 委嘱状交付

教育長より、代表して岩田雅己委員に委嘱状交付

3 自己紹介 委員11人、事務局12人

4 十日町市社会教育・公民館活動のあり方検討委員会について

事務局より検討内容及び今後の日程について説明

5 役員の選出

事務局より候補者を提案し、承認される。

・委員長 岩田 雅己

・副委員長 佐藤 幸雄

以下、委員長の司会により議事進行。

- 6 十日町市の推計人口について
 - ・配布資料により、事務局が説明
- 7 十日町市の公民館の現状と課題について
 - ・配布資料により、事務局が説明
- 8 他市公民館の現状について
 - ・配布資料により、事務局が説明
- 9 市民アンケートの内容について
 - ・配布資料により、事務局が説明

質疑応答

委員

- ・女性が働いていて、男性が家事をしている場合は、無職と記載するのか。

事務局

- ・今の時代、男性が家事をしている方もいらっしゃるので「主婦」の他に「主夫」を追加する。

委員

- ・よく利用する施設の数を2つないし3つに限定する理由は何か。

事務局

- ・複数回答で制限なしに回答すると、正確な分析が出来ないため3つ程度に絞った。

委員

- ・よく利用する施設で、公民館以外の施設利用も聞いているが理由は何か。

事務局

- ・公民館だけをピックアップすると公民館しか見えないので、文化スポーツ部の所管する施設についても利用状況の確認をしながら比較の対象としたい。

委員

- ・各地区にある「情報館分室」というものが分からない。

事務局

- ・各地区にある「図書館」というように修正する。

委員

- ・アンケート対象者には「段十ろう」イコール「中央公民館」と区別がつかない人もいるので、「文化ホール」と「中央公民館」に分けて設問してみてもどうか。

事務局

- ・「段十ろう内 文化ホール」と「段十ろう内 中央公民館」に表現する。

委員

- ・設問に「公民館」と「分館」の説明書きがあった方が分かりやすいと思う。

事務局

- ・「中央公民館」、「地区館」、「分館」の説明書きを加える。

委員

- ・設問の回答について、該当の数字を記入するようになっているが、○を付ける方が回答する人は楽なのではないか。

事務局

- ・人によって、○を大きく書いてどちらに該当するか判別が難しい時がある。他課のアンケート形式を参考にして、判別がより正確になる事から数字を記入していただく事とした。

委員

- ・「減免」という言葉の意味が良くわからないので、分かりやすい表現にしてほしい。

事務局

- ・「減免」という言葉を使わないで「無料」や「使用料の一部負担」などの表現に改める。

委員

- ・公民館を利用していない人に対して、「減免率の見直しについて」という設問に対して回答を得ることは難しいと思う。

事務局

- ・この部分については、再検討する。

委員

- ・「受益者」という表現もわからないので、分かりやすい表現にしてほしい。

事務局

- ・「利用する方」などの分かりやすい表現に改める。

委員

- ・アンケート結果を自治組織や地域支援員、地域おこし協力隊にも情報を共有してほしい。

事務局

- ・貴重なご意見ありがとうございます。地域によって公民館の中身も違うし、中に入っている組織も違い色々な団体がある訳なので、その点も考慮しながら検討していきたいと思う。7

委員長

- ・皆様貴重なご意見ありがとうございました。

事務局

- ・皆様からご意見いただいたアンケートについては、もう一度社会教育委員と公民館長合同会議で内容を確認し、発送したい。

10 使用料と減免率について

- ・配布資料により、事務局が説明

11 その他

事務局

- ・当初は、委員の皆様から地区館や分館などの施設見学を予定していたが、会議が限られた回数であるため、これから各地区で開催される「公民館まつり」などで現場を確認いただきたい。
- ・年末頃には、アンケートの集計は送りたいと考えている。
- ・使用料の減免基準の原案についても、次の会議までに事前配布したい。

・次回開催 令和2年1月8日(水) 午後7時から 会場：段十ろう

12 閉会 午後9時30分 終了